

こばたけじしんこうかい

小富 自治振興会



阿下地域では、平成20年度に阿下星会により、ふるさとふれあい事業を活用した、「資源ごみリサイクルセンター【あげエコパーク】整備事業」を実施しました。



住民自治組織データ

〔自治振興会名〕 小富自治振興会（会長：松井利治）

〔世帯数・人口〕 393戸・1,153人

〔人口構成〕 15歳以下 11.7%, 16~64歳 51.9%, 65歳以上 36.4%

〔班構成〕 12班（イ組、口組、ハ組、二組、三和、長者原、

久木、上組、上阿下、下阿下、常光、龜石）

〔組織構成〕 総務企画部、住みよいまちづくり部、ひとづくり部、ふるさとづくり部

〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長12人、部会長4人、事務局2人

地域の美化に対する意識を高める

「阿下星会」は、昭和57年9月、「明るく住みよい地域づくり活動」を実践し地域活性化を図ることを目的に設立。平成5年には活動が評価され、「コミュニティ活動団体賞」を受賞しました。現在は30~50代の男性15名で構成され、様々な地域活動を積極的に展開しています。

この事業は、平成21年2月、休耕地となっていた田を、草刈や敷均しを行い整備し、平成21年3月 鉄骨平屋建 延べ床面積72 m²の【あげエコパーク】が完成。

収集活動として、毎週日曜日にアルミ缶、スチール缶、古着類等の資源ゴミを定期的に行い、地元子ども会がゴミ類を分別します。



分別した資源ゴミは資源回収業者へ有償で引き渡し、収入を施設の維持管理や子ども会等の各種活動に充てています。

現在、ゴミ収集活動を通じて、子ども会をはじめとした地域住民の環境保全や地域美化に対する意識が高まるとともに、「あげエコパーク」を地域の拠点として、「とんど」を行う等伝統文化の継承や地元住民の「集いの場」に発展しています。